



令和2年12月1日発行

【“ヌウ” & 見聞館キャラクター“クリンちゃん”より】

写真はクビキリギスです。普通は緑か枯草色ですが変わった色を見つけました。

成虫で越冬します。

隣を流れる芝川に、毎年9月中旬過ぎにコガモを先頭にカモが数種類渡ってきますが、今年は11月2日になってようやくヒドリガモ、コガモ、オカヨシガモとオオバンがやって来ました。冬鳥のジョウビタキは初めてつがいで庭園に渡ってきました。

見沼自然公園には、オナガガモも渡ってきてています。



クビキリギス

## スズムシを育てました。<sup>そだ</sup>



②オスが羽を広げて前羽を  
こすり合わせて鳴きます

① 左がメス(産卵管が有る) 右がオス



③子供



④卵

7月22日に市内の私立保育園からスズムシの子供をわけて頂きました。

最初は、約1cmに満たない大きさでしたが、数日置きにスズムシの餌とナスを与えていると、日に日に大きく成長し、8月23日にオスが鳴きだしました。

毎日、綺麗な音がみぬま見聞館の玄関エントランスに響き渡りました。10月に入るとケース背面に白い卵が産み付けられ、10月26日に最後のメスが生涯を終えました。来年、たくさん生命の誕生を期待したいです。

# ミゾソバ

# 別名ウシノヒタイ



ぜんそう  
全草



はな  
葉と花

タデ科の植物で、枝の先に小さな花が10個位集まって咲きます。  
葉が牛の顔を正面から見た形に似ているので、別名ウシノヒタイと呼ばれています。

## 団体見学がありました

10月30日(金曜日)木崎小学校3年生、11月4日(水曜日)木崎小学校4年生が徒歩遠足でみぬま見聞館を訪れました。新型コロナウィルス感染症対策として館内を貸し切りにし、4クラスをそれぞれ半分にわけ、8か所(いとなみゾーン、ささえゾーン、渡り廊下、研修室、工場①②、広場①②)で様々な見学及び体験を行った後、昼食をとり、約半日をみぬま見聞館で過ごしました。なお、見学の内容は相談に応じます。是非ご利用ください。



いとなみゾーン



ささえゾーン



渡り廊下 実体顕微鏡



研修室



バキュームカー



工場 計量



工場 肥料製造



工場 中央監視室



庭園 散策



広場 虫探し



各場所に分散して昼食

\*写真は、3年生の見学写真です。

## ようちえん ほいくえん でまえこうざ おこな 幼稚園・保育園で出前講座を行いました

みなさまのところへ職員が伺い、生き物とのふれあい体験など、自然に親しんでもらう出前講座を開設しています。写真は岸町保育園、領家保育園、本太保育園で出前講座を行った時の写真です。なお、講座の内容は相談に応じます。是非ご利用ください。



きしちょうほいくえん  
岸町保育園



りょうけほいくえん  
領家保育園



もととほいくえん  
本太保育園



## かいちしょうがっこう でまえこうざ おこな 開智小学校で出前講座を行いました

9月16日(水曜日)開智小学校で出前講座を行いました。実体顕微鏡を一人一台用意し、ヘイケボタルの幼虫の生体や様々な生き物の標本を観察しました。また、カメや鳥の剥製も観察を行いました。その後、さいたま市に生息する生き物の紹介、絶滅危惧種、外来種、生物多様性について学習しました。



## みそのきたしょうがっこう でまえこうざ おこな 美園北小学校で出前講座を行いました

10月15日(木曜日)美園北小学校で出前講座を行いました。当日は、理科室で見沼の生き物の講義を行った後、実体顕微鏡を一人一台用意し、オカダンゴムシの生体や様々な生き物の標本(ヤゴの抜け殻、チョウ等)を観察しました。また、二ホンイシガメ、クサガメ、カブトムシの幼虫、鳥の剥製等も観察を行いました。後日、一人一人から感想文をいただきました。



# 幼児政策課の保育者研修が行われました！

10月28日(水曜日)に、幼稚園教諭・保育所保育士、認定こども園保育教諭における様々な課題に対応し、保育の専門性を高めるための実技研修の一つ「幼児の自然に対する興味・関心を育てるための自然体験」が行われました。当時は、新型コロナウイルス感染症対策を施しながら庭園で生き物に触れ、ススキの穂を使ったフクロウを作りました。また、研修室で木の実を使ったリース作りを行いました。



幼児政策課の説明



生き物体験



ススキのフクロウ作り



リース作り



作品



作品

## お知らせ

- 1月22日(金曜日)「大人のための野鳥観察会」が行われます。  
状況に応じて中止や縮小などの場合もありますので、くわしくは市のホームページでご確認ください。

### みぬま見聞館・自然庭園の見学について

みぬま見聞館・自然庭園を10名以上で見学または職員の案内を希望される場合は事前にご連絡ください。個人での来館もお待ちしています。

開館時間 9:00~17:00 入館料 無料

休館日 年末年始・毎月第4土曜日

住所 さいたま市見沼区大字上山口新田508番地1

電話番号 048-646-6030 FAX 048-646-6033

※詳しくは、「みぬま見聞館」のホームページをご覧ください。



発行 さいたま市環境局施設部大宮南部浄化センター（みぬま見聞館）

この印刷物は環境に配慮したインクで印刷しています 印刷部数6,400部 単価10.8円

